

助成者：	水野 広祐	助成期間：	2017年4月～2020年3月（3年間）
所 属：	京都大学東南アジア地域研究研究所 教授		

ジャカルタのため池再生のための水と緑の活動

【活動場所】 インドネシアジャカルタ及び周辺地域

【事業目的】 住民によるため池の再生維持とため池文化の発展に向けた支援活動

ジャボベタベック（ジャカルタ、ボゴール、ブカシ、タンゲラン、デポック）地域には約千のため池があり、昔から多くの機能（灌漑や飲料の確保、洪水対策など）を担っているが、近年開発のため埋立が進められ縮小傾向、また住民のため池意義の理解が低く、ゴミの不法投棄や排水を流すなど悪化状態となっている。

主な活動内容：ため池の緑化事業

①地域住民との会議を4回実施。プロジェクト実施に向け、意見交換を行う。



②植樹実施

ため池周辺の環境及び水質調査を行い、地域住民の意見も反映し樹種を選定。

③イベント実施

環境意識を高めるため、地域の祭りを効果的に実施（文化保存活動も含めた祭りをするため、清掃美化運動も実施）



④国際的アピール

XVI Biennial IASC Conference2017年7月発表